## 8 中学校各教科の単元(題材)配当表

(教科名 国語 )

					(	
学年月	1 年	時 間	2 年	時 間	3 年	時 間
4 3	<b>言葉に出会うために</b> ・野原はうたう ・声を届ける ・チャレンジテスト  書楷書で書こう	5 1 2	1. 広がる学びへ ・見えないだけ ・アイスプラネット ・要点を整理して聞き取 ろう ・季節のしおり ・チャレンジテスト 書行書の書き方を学ぼう	17 1 2	1. 深まる学びへ ・春に ・握手 ・季節のしおり ・学びて時に之を習ふ ー「論語」から ・チャレンジテスト 書目的に応じて書こう	11 1 1
5 ③	1. <b>学びをひらく</b> ・花曇りのこう ・季節のしおり 春 ・わかりやすく説明しよ う 観点を立てて書く ・情報を正確に聞きとろ う 漢字の組み立てと部 ・ 漢書の書き方を確かめ よう	12	<ul> <li>・枕草子</li> <li>・自分流「枕草子」</li> <li>を書こう</li> <li>・多様な方法で</li> <li>情報を集めよう</li> <li>・漢字 1 熟語の構成</li> <li>書行書の書き方を学ぼう</li> </ul>	2	・評価しながら聞く ・社会との関わりを 伝えよう ・漢字1 熟語の読み方 ・全国学力・学習状況調査 書目的に応じて書こう	1
6 4	2. 新しい視点へ ・ダイコンは大きな根? ・ちょっと立ち止まって ・記録の仕方を工夫する ・「好きなもの」を 紹介しよう―スピーチ ・情報の集め方を知ろう ・言葉 1 話し言葉と書き言葉 ・チャレンジテスト 書書と仮名を交え書 こう	15 1 2	2. <b>多様な視点から</b> ・生物が記録する科学 ーバイオロギングの可能性 ・説明の仕方を工夫する ・魅力的な提案をしよう ープレゼンテーション ・メディアと上手に 付き合うき話・対き 語・多義語 ・チャレンジテスト  書行書の書き方を学ぼう	14 2	2. 視野を広げて ・月の起源を探る ・文章の形態を選んで書く ・魅力的な紙面を作ろう ・「想いのリレー」に加わろう ・言葉 1 和語・漢語 ・チャレンジテスト ・外来語 書目的に応じて書こう	1 1

7 ③	3. 言葉をつなぐ ・詩言葉を出界 ・言葉を見いて ・文法には、 言葉の 単位 ・ では、	1	3. <b>言葉と向き</b> ・新しいを創作しらう ・短歌を見からう。 ・短歌を味いうう。 ・短歌を味いずらう。 ・一方を中のののでは、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方	2	3. <b>言葉を見つめる</b> ・俳句を創作しよう ・俳句を創作しよう ・俳句を味びらう ・「批評」の言葉をため ・ 文法への解 ・文法へいい。 要: 書生活を豊かに ・ 表書、本表書、本表書、本表書のの本 ・ 透書ののの本 ・ 表書ののの本 ・ 表書のいた ・ 表書の	9
8	学級意見発表会	2	学級意見発表会	2	学級意見発表会	2
9 (4)	4. つながりのなかで ・星の花が降るころに ・大人になれないに、 弟たちに・書く ・カかりやすい案内文を書 ・シカの落ち穂拾い ーフィールドノートの記録から ・調べたことを報告しよう ・漢字2 漢字の音訓・言葉2 指示する語句と接続する語句を接続する語句を持続する語句とおり 本質のしおります。	21	4. 関わりの中で ・盆土産 ・字のない葉書 ・推敲して適切な 文章に直す ・気持ちを込めて書こう ・モアイは語る 一地球の未来 書行書に仮名を 交えて書こう	20	4. 状況の中で ・挨拶―原爆の写真に ・挨拶―原爆の写真に ・故郷 ・推敲して文章を整える ・新聞の社説を比較して ・論理の展開を工夫しう ・ 書学習したことを活か して書こう	14

10 (4)	5. いにしえの心にふれる ・音読を楽しもう いろ は歌 ・月に思う ・蓬莱の玉の枝 一「竹取物語」から ・今に生きる言葉 ・故事成語を使って 体験文を書こう  書行書の書き方を学ぼ う	9	<ul> <li>・言葉2 敬語</li> <li>・言葉2 同を持りで</li> <li>・漢字のしたの心を訪ね</li> <li>5. いたしたの心を訪ね</li> <li>6. 音読を楽物「あき」</li> <li>・最いにしたので</li> <li>・音読を楽物「あいます」</li> <li>・自事を表した。</li> <li>・自事を表した。</li> <li>・自事を表した。</li> <li>・注入のののので</li> <li>・注入ののので</li> <li>・注入ののので</li> <li>・注入ののので</li> <li>・注入ののので</li> <li>・注入ののので</li> <li>・注入ののので</li> <li>・注入ののので</li> <li>・注入ののので</li> <li>・注入のので</li> <li>・注入のので</li> <li>・注入のので</li> <li>・注入のので</li> <li>・注入のので</li> <li>・注入のので</li> <li>・注入のので</li> <li>・注入のので</li> <li>・注入のので</li> <li>・注入ので</li> <li>・注入ので</li></ul>	10	・言葉 2 慣用句・ことわ ざ・事成語 ・漢字 2 漢字の過程 ・漢字のしえの心と語う ・季節のしえの心と語う ・香読を楽し、事での名を ・君待つと ・君待できで、事での細引用して ・夏古典メッセーラの中とを ・古典である。	10
11 (4)	6. 論点を捉えて ・幻の魚は生きていた ・根拠を明確にして書こう ・流れを踏まえて話し合おう ・話題や方話したおう ・感じたと野理ではいる ・根拠を明確にえなう ・根拠をサンジテスト ・手で書き方を学ぼう	18	6. <b>論理を捉えて</b> ・君は「最後のでといるのでといる。 を知りるをといるをいる。 を記しる できませる できませる できませる できませる できませる できません できま できません できま しゅう こう	20 1 2	6. 論旨を捉えて ・作られた「物語」を を対し合いを効果的なる ・話し合って提案を まとよう・・観点を立てデスト ・割学習したことを 活かして書こう	17
12 (3)	・竹 ・文法への扉 2 言葉の関係を考えよう <b>読書に親しむ</b> ・桜守三代 ・読書案内 ・香節のしおり 冬 書行書の書き方を学ぼう	22	・落葉松 ・文法への扉 2 走る・走らない・走ろうよ <b>読書に親しむ</b> ・小さな町のラジオ発 ・読書案内 ・香節のしおり を 書行書に仮名を 交えて書こう	25	・説得力のある文章を書こう 一批評文を書く ・初恋・文法への扉2 ・次法への扉2 「ない」の違いがわからない <b>読書に親しむ</b> ・エルサルバスス・読書案内・季節のしおりを活かして書こう 7,未来へ向かって	1 1 15
2	・少年の日の思い出	-	・走れメロス		・誰かの代わりに	

3	<ul><li>・言葉 3</li><li>さまざまな表現技法</li><li>・漢字の成り立ち</li><li>・印象深く思いを伝えよう</li><li>・文法への扉 3</li><li>単語の性質を見つけよう</li></ul>		・文章の形式を選び表現 の仕方を工夫して書 こう ・文法への扉3 一字違いで大違い ・表現のしかたを工夫し		<ul><li>・私を束ねないで</li><li>・漢字3 漢字のまとめ</li><li>・三年間の歩みを 振り返ろう</li><li>・三年間の学びを 振り返ろう</li></ul>	
	書硬筆	2	て書こう 書楷書か行書か 選択して書こう	2	書学習したことを活かして書こう	1
3 2	<ul><li>・一年間の学びを振り返ろう</li><li>・ポスターセッションをする</li><li>・ぼくがここに</li><li>書硬筆</li></ul>	2	<ul> <li>・言葉3 方言と共通語</li> <li>・科学はあなたの中にある</li> <li>・漢字3 送りがな</li> <li>・一年間の学びを振り返ろう</li> <li>書楷書か行書か</li> <li>選択して書こう</li> </ul>	2	・一, 二年の復習 書学習したことを活か して書こう	
授業時数	140 (書写20)		140 (書写20)		105 (書写10)	